#### 細江地区

## 命を守る防潮堤について考える会

【結果報告】

【平成27年3月牧之原市】

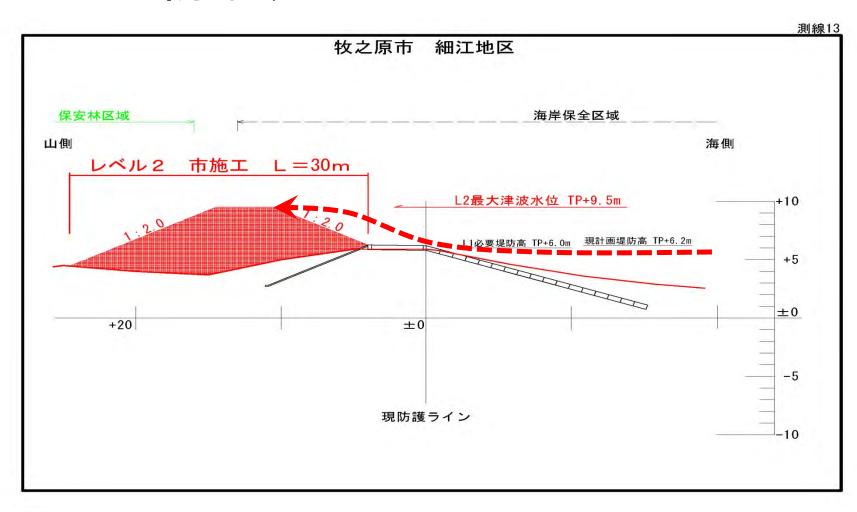


#### 細江地区について

- ・細江小学校区(自治会は細江区のみ)により構成される地区
- ・坂口谷川沿いに広がる地域で、川崎地区とともに旧榛原地域の市街地を形成する
- ・細江地区の面する海岸線は800mほどで、海岸から国道150号までの間は主に畑として利用されている
- ・住宅地は広い低地となっているが、比較的海岸から距離があるため、原則は避難路を利用しての避難となる
- ・現在、津波対策として避難タワーの整備を進めている



# レベル2防潮堤イメージ図





第1回 10月17日・第2回 11月23日・第3回 12月1日 会場:細江コミュニティセンター

## レベル1対策への意見

L1対策の 必要性等	<ul><li>・早くやってほしい</li><li>・整備期間の短縮は出来ないか</li></ul>
利用	・海岸にいる人が素早く防潮堤を超えられるように ・日常生活にも使える整備を ・階段、スロープ設置場所への案内看板の設置
景観	・景観に配慮してほしい
堤防構造	・現在進めようとしている姿がわからない ・吉田町と同じ高さに(防潮堤の高さ設定根拠に疑問。高さ足りないのでは)
排水対策	<ul><li>・流木の除去を考える</li><li>・河口に砂がたまらないよう対策を</li><li>・洪水、内水対策も取ってほしい</li></ul>
地下水対策	・広い範囲で液状化の調査をしてほしい、情報を公開してほしい ・地盤が緩まないような対策をしてほしい
その他	・坂口谷川水門の早期着工。また計画内容について説明がほしい ・水門整備後の内水排水対策

# レベル2対策への意見

景観・利用	・観光を考えて景観に配慮した整備を ・防潮林は残す ・公園やジョギングコース等多目的な利用ができる場に
安全安心	<ul><li>・将来の子どものために絶対必要</li><li>・できると安心。早期実現を</li><li>・財産も守れるので必要</li><li>・防潮堤ができると安心して逃げなくなるのでは</li></ul>
付帯施設等 整備要望	<ul><li>避難地避難路等の案内看板、常夜灯の設置</li><li>焼却場が(整備区域に)かかるなら移転してほしい</li></ul>
計画全体への意見	<ul><li>財源の目途は</li><li>防潮堤を高くしてほしい</li><li>L1、L2を並行して行ったらどうか</li><li>形は現行と同じものに</li></ul>
避難地等の 確保	・防潮堤よりも、避難地避難路にお金をかけた方がいいのではないか
ソフト対策	<ul><li>家庭内、地域内での助け合いが必要</li><li>地域住民のコミュニケーション</li><li>日頃からの訓練参加で避難するくせを</li></ul>
その他	<ul><li>整備に何年かかるのか</li><li>若い人の意見も聞いたらどうか</li><li>1000年に1度のことなど想像できない</li></ul>